

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 瀬戸商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等	備考
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		
巡回・窓口相談指導事業	課題解決指導を最優先とし、個々の事業所の経営能力のレベルアップをきめ細かく行っていき、それ以外で会員・非会員事業所を問わず巡回を行い会談所の諸施策の説明・指導を行う。その巡回で課題解決に誘導できるものは積極的に行う。	経営指導員が担当する業務の中で、担当業務での強みを活かし課題解決指導を行った。また、管内巡回指導を行うにあたり指導員ごとに担当地区を決め、地域内の小規模事業者の計画的な巡回を行った。 ・巡回窓口指導企業数 経営指導員5人 910社 （非会員194社） ・巡回窓口指導延件数 経営指導員5人 2,242社 （非会員323社） ・課題解決提案件数 経営指導員5人 85社 ・経営指導延件数 経営指導員5人 3件	小規模事業者	4	巡回窓口指導延件数 (達成度 149.5%)	指標 課題解決提案件数 (達成度 170.0%)	小規模事業者を直接訪問し経営指導員がその事業所の内容をよく把握し適切な経営指導ができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	毎月巡回件数を確認し目標達成に努力する。			
記帳継続指導	小規模事業者を対象に日々の帳簿の仕分けから、年末調整・決算書・確定申告書・消費税申告書の作成指導を行う。	・記帳継続指導 24事業所 ・記帳機械化指導 29事業所 ・指導延日数 231日 ・指導延回数 453回	小規模事業者 と 税理士関 与の ない事業 所	指標 (達成度 96.0%)	指標 (達成度 100.0%)	記帳継続指導と機械化指導の対象者計35事業所について日々の記帳から決算、申告までの指導を実施。1事業所あたり3回以上対面形式で帳簿の作成等の問題について指導を実施。市内小規模事業者に正しい記帳方法を指導し、レベルアップに寄与した。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標 両方下げる 実施方法 現行どおり	会計ソフトを使って記帳している事業所に対して指導範囲を広げる。				
講習会等	・講習会 小規模事業者等に対して、必要な経営知識を提供し、資質向上と経営体質の強化に資するために実施する。 ・せと・しごと塾 地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業を瀬戸市内にて目指す方を対象に、創業をすすめるために必要な知識等を学べる機会を提供する事で、就業の1つである起業が創出される環境づくりを図り、地域経済の発展に寄与する。	・講習会開催回数及び受講者数 集団 37回 412名 (内、経営革新 1回 10名) 個別 176回 217名 計 213回 629名 ・しごと塾 受講者数 16名 ・産学 16日 19科目 60時間 個別相談 39回 121名	小規模事業者	指標 (達成度 80.2%)	指標 (達成度 106.7%)	・集団・個別講習会を開催することにより小規模事業者が最新の知識を身につけ、経営体質強化を図ることができた。 ・しごと塾 独立開業予定の方が、基礎知識を身に付け、瀬戸市内にて創業者となる者により、市内の事業所数も増加し、「地域ビジネス」として起業する事により、地域貢献となった。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足	目標 ①下げる②現状維持 実施方法 現行どおり	・講習会 特に実施方法は変えないが事業所ニーズを把握し更に内容を検討し充実させる。 ・しごと塾 瀬戸市と協力し事業を進める。地域ビジネス色の濃い内容は、市役所交流学習に案内し、本格的な創業を目指す方の支援に特化する。				
若手後継者等育成事業	企業経営者（後継者等）、企業経営に携わる女性に対して、研修会等を開催し企業経営者として研鑽をつみ、当所事業活動に参加し協力を進じ工業の振興を図る。	・青年部 勉強会2回・個別相談2回60名、会長研修会参加103名 ・女性会 勉強会2回・個別相談5回84名、全国大会参加103名 ・満足度調査 90%	小規模事業者 等を中心とする 青年部女性 会 会 員	指標 (達成度 227.3%)	指標 (達成度 128.6%)	資質向上の研修会等を通じて自己研鑽、組織運営の手法を学ぶことにより自営や地域振興活性化に繋がった。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標 ①下げる②現状維持 実施方法 現行どおり	青年部・女性会ともに自己研鑽にこれからも務める。				
地域産業祭事業	瀬戸市を代表する地産産物をPRする産業祭である「せともの祭」「せと陶祖まつり」を開催する。このイベントにより直接的（販売）な経済効果・間接的には全国的な知名度アップに繋げる。	・せと陶祖まつり 4月14日（土）、15日（日） ・せともの祭 9月8日（土）、9日（日）	小規模事業者 及び 中小企業 者	指標 (達成度 40.0%)	指標 (達成度 70.0%)	参加事業者の各店舗の活性化、市内産業観光に貢献した。	総合評価	B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足	目標 下げる 実施方法 現行どおり	地産産物である陶磁器関連産業を支援していく大きなイベントであり、さらに内容を充実させていく必要がある。				
商店街振興事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出等、地元商店街の様々な経営課題解決に向け、瀬戸市商店街連合会との協力体制の中で、地域の消費喚起などを図り、各種事業に取り組む。	・瀬戸市商店街連合会事業への協力 ・定例打合せ会 11回、各種会議等 3回	小規模事業者 を中心とする 市内商店街	指標 (達成度 116.7%)	指標 (達成度 100.0%)	商店街並びに商店主の意識高揚に繋がった。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	瀬戸市商店街連合会との連携により先進地視察等の事業を実施し商店街活性化に努める。				
情報収集提供事業	当所が発行する「会議所ニュース」「メルマガジン」により小規模事業者、各種事業をPRし小規模事業者の各種制度等の利用を勧奨する。	・会議所ニュース 年8回 ・メルマガジン 年24回	小規模事業者	指標 (達成度 100.0%)	指標 (達成度 100.0%)	「会議所ニュース」「メルマガジン」により小規模事業者の各種制度等を利用頂き、事業所のレベルアップに寄与した。また、全戸配布の会議所ニュースにより事業等を市民に周知できた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	会議所事業の周知・PRをさらに積極的に行う。				
商談会事業	・地域商談会（尾張会場） 瀬戸市内の中小・小規模企業者を中心とした企業が、安住機会の増大及び新規取引の開拓を図るとともに、企業間の情報交換を通じ共同受注、共同開発、技術提携を促進することにより振興を図る。 ・アライアンス・パートナー 商談会場 名古屋商工会議所 6企業がエントリ ・企業お見合い 商談期間 平成30年10月26日（金） 商談会場 多治見市産業文化センター 参加企業1社 ・「き」業展 当市及び多治見市周辺の商工会議所・商工会に会員事業所の商談・PRの場を提供する。 2日（土） 商談会場 セラミックパークMINO 参加企業2社	・地域商談会（尾張会場） 開催日 平成30年6月14（木） 商談会場 稲沢市労働福祉会館 参加企業1社 ・アライアンス・パートナー 商談期間 平成30年6月18日（月）～6月22日（金） 商談会場 名古屋商工会議所 6企業がエントリ ・企業お見合い 商談期間 平成31年2月1日（金）、2日（土） 商談会場 セラミックパークMINO 参加企業2社	小規模事業者 及び 中小企業 者	指標 (達成度 83.3%)	指標 (達成度 %)	・地域商談会（尾張会場） 下関中小・小規模企業者の安住機会の増大及び新規取引の開拓を図ることができた。 ・アライアンス・パートナー 安住機下の各地事業者の取引機会を増やすことができた。 ・企業お見合い・「き」業展 事業者の取引機会を増やすことができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	・地域商談会（尾張会場） 地域の参加企業が増えるように積極的に実施をした。 ・アライアンス・パートナー 商談の機会を設けるイベントとして非常に意義がある。PR方法を検討して参加者数を増やしたい。 ・企業お見合い・「き」業展 PRを積極的に行い参加者を募る。				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 瀬戸商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考
				指標	実績数値	指標	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	
異業種交流事業	異業種交流グループは参加各事業所が自主的かつ自由な異業種間の交流活動を通して各々の潜在能力を啓発するとともに、共同研究及び共同開発を行うことにより、技術力及び経営力の向上を図り、又は新しい事業活動を創造することにより、参加企業の発展と地域の振興に資することを目的とする。	・第1回例会（視察研修）平成30年8月23日（木）視察先「あいち航空ミュージアム・MRJミュージアム」参加者17名 ・第2回例会（視察研修）平成30年11月8日（木）視察先「メッセナゴヤ2018」参加者13名 ・第3回例会（視察研修）平成31年1月20日（日）～21日（月）視察先「MEGANE MUSEUM・鯛シャルム」参加者13名	中小・小規模事業者を中心とする異業種交流グループ会員50事業所	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・例会（視察・勉強会等）の開催については、時間にあった内容・テーマを検討して実施するように努める。 ・現行どおり				
調査・広報事業	全国の中小企業・小規模事業者の景況について調査を実施する。	・LOBO調査 毎月、モニター（2組合）に対し、調査6項目、並びにその時期ごとに付帯調査項目2～3について、前年対比並びに向こう3ヶ月の見通しや当面の経営上の問題等について調査を行い、日本商工会議所へ報告を行った。 ・景況調査 四半期ごとにモニター50社に対し売上等の調査項目ならびに新規設備投資の予定、直面している経営上の問題点等について調査を行い、日本商工会議所へ報告を行った。	小規模事業者を中心とする管内事業所	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・LOBO（早期景況観測）調査 毎月の調査をモニター（3）に対して確実に、指定された期日に実施する。 ・景況調査 四半期ごとの調査をモニター（50）に対して確実に、指定された期日に実施する。				
雇用促進事業	管内の企業が必要とする労働力の維持確保及び従業員の福祉と定着をはかり、もって産業経済の発展に寄与することを目的とする。	・高等学校進路指導担当教諭対象の地元企業見学会 5月29日（火）23校23名 ・高等学校進路指導担当教諭と事業所の意見交換会 5月29日（火）高校24校24名、企業33社55名、行政等8名、計87名 ・管内中学・高等学校進路担当教諭の円滑な連携 ・求人説明会 5月21日（金）93社93名 ・就職フェア 8月22日（水）174名（一般153名、学生21名）	中小・小規模事業者を中心とした管内企業	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・意見交換会については、採用予定がなくてもできるだけ情報交換の場として参加していただくよう積極的に参加要請していきたい。 ・就職フェア等については、企業説明会等を含め開催回数を増やし、雇用機会を創出することにより、地元企業の雇用を支援する。				
人材育成事業	・簿記、珠算、リテラキング（販売士）、環境社会（eoc）検定 各種検定試験は会社運営や仕事上の基礎能力の向上に寄与する。 ・瀬戸・尾張旭雇用対策協議会 管内の企業が必要とする労働力の維持確保及び従業員の福祉と定着をはかり、もって産業経済の発展に寄与することを目的とする。	・簿記、珠算、リテラキング（販売士）、環境社会（eoc）検定 簿記 6月10日（日）、11月18日（日）、2月24日（日） 簿記 6月24日（日）、10月28日（日）、2月10日（日） リテラキング（販売士） 7月14日（土）、2月20日（水） ・瀬戸・尾張旭雇用対策協議会 ①ビジネスナーセミナー 4月9日（月）35名 ②労働講座 10月11日（木）13名	小規模事業者及び中小企業者、市民	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・検定のPRをし、各種検定受験者を増やし事業者の能力アップを図る。 ・ビジネスナーセミナーについては、対象者を新入社員に限定せず、受講者を増やす。 ・労働講座についてもニーズに応じた内容で受講者を増やす。				
青年部・女性会事業	企業経営者（後継者等）、企業経営に携わる女性に対して、研修会等を開催し企業経営者として研鑽をつみ、当所事業活動に積極的に参加、協力を進め地域内の商工業の発展を図る。	・青年部 総会3回、役員会等25回、例会4回、その他（委員会等）39回 ・女性会 総会1回、役員会等18回、例会8回、その他（委員会等）18回	小規模事業者等を中心とする青年部9名、女性会39名	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・青年部等について大きな内容の変更はないが委員の地元貢献・自己研鑽の意識向上に努める。 ・現行どおり				
部会・委員会事業	7部会（陶磁器・商業・建設・工業・農業原料・サービズ業・金融）、4委員会（工業・商業・観光・産業観光）の開催により所属部会等の小規模事業者のきめ細かいニーズの把握や発展を図る。	・部会 9回 ・委員会 4回	小規模事業者	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	相互情報交換が可能となり、直面的な経済環境対応事業実施にあたりスムーズな運営を図ることができた。また、事務局として市内事業所の各種ニーズ把握の場となった。 ・さらに充実した事業内容にするためよく検討する。 ・現行どおり				
福利厚生事業	中小・小規模企業の福利厚生が不十分であることが多いため、従業員の雇用継続の一助となるべく共済制度を普及推進する。	巡回・窓口・講習会等で各種共済制度の普及を推進、加入を促進した。共済加入事業所総数1,535社	小規模事業者及び中小企業者	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・現行どおり ・今後も積極的に加入促進を図っていく。				
労働保険事業	労働保険（労災・雇用保険）の加入手続きや保険料の申告納付、各種届出に関する事務手続きを代行し、労働保険の適用促進と労働保険料の適正な徴収を行う。	・労働保険料の受託、収納目標事業所数118社 ・会議、研修など 3回	小規模事業者及び中小企業者	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・現行どおり ・今後も労働保険の事務手続きの一助となるように努める。				
産業団体等指導事業	・瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議 瀬戸市が開催している瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議の幹事として会議に出席。環境に関する情報を得る。 ・愛知県経営者協会瀬戸支部管内の中小・小規模企業の経営者及び人事・労務管理者に対して人事労務問題に関する最新の情報を提供し、企業の人材育成を支援する。	・瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議 会員数56社 瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議幹事会・総会等への参加 「環境にやさしい事業所認定制度」の周知 ・愛知県経営者協会瀬戸支部 支部例会 6回（5・7・9・11・1・3月）	小規模事業者及び中小企業者	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	・瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議環境に関する多くの情報を得ることができ、当所が実施する事業等を紹介する場所ともなり事業者の意見等を聞ける機会もなった。 ・愛知県経営者協会瀬戸支部 企業の人事労務管理の参考資料の提供や情報交換により経営強化を図ることができた。 ・現行どおり				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。